

中部大学における教育改善方策 第8回FDフォーラム

中部大学FD推進委員会が主催となって9月9日、「中部大学における教育改善方策」をテーマにFDフォーラムが大学リサーチセンター2階大会議で開催された。



FDフォーラム

冒頭、山下興亜学長のあいさつの後、前半は本学客員教授の寺崎昌男氏が「教師の責任、授業の質、そして学生の成長を考える」と題して講演を行った。休憩をはさんで後半は、平成16年度教育活動・改善表彰式で受賞した教員による発表会が行われた。坪井和男大学教育研究センター長が「教育活動表彰制度」の概要を説明した後、教育大賞を受賞した小塩真司助教授（心理学科）が「教材作成に際して考えてきたこと」、最優秀教育活動・改善賞を受賞した中山紀子教授（国際文化学科）が「少人数教育の醍醐味～文系ゼミを活性化する方法～」、鈴木肇助教授（情報教室）が「インターネットとノートPCに対応した教育教材」を発表し、それぞれの改善による成果と問題点について語った。

終了後、会場を第3学生ホールに移して寺崎氏を囲んで懇談会が行われ、会は成功裏に終了した。